

輝くシルバー いなべ

平成26年1月

19号

地域社会に輝くシルバーパワー



両ヶ池からの名峰 竜ヶ岳と藤原岳



公益社団法人 いなべ市シルバー人材センター

本部 〒511-0428 いなべ市北勢町阿下喜 2624-2
TEL (0594) 82-1800 FAX (0594) 72-7741
E-mail inabe-sj@m3.cty-net.ne.jp
ホームページ <http://www3.cty-net.ne.jp/~inabe-sj/>



QRコード (携帯電話で見られます) ▶

新年のご挨拶

公益社団法人いなべ市シルバー人材センター

理事長 近藤信義



新年明けましておめでとうございます。

皆様にはおだやかに平成26年の新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

平素は、当センターの事業推進につきまして、格別のご理解とご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。お蔭様にて事業運営も順調に推移してまいりました。そして当センターは、今年度設立10周年を迎えることができました。これも偏に会員の皆様を始め、関係各位のご支援の賜物と、衷心よりお礼申し上げます。

さて近年、盛んに私たちの耳に入ってくる言葉の一つに「高齢化社会」があります。日本は今や長寿最先進国となり、女性86.4歳、男性は79.9歳の平均寿命に迫りつくことが出来ました。そして、それを支える制度も整備されており、医療制度、年金制度、介護保険制度、高齢者虐待防止法等に守られているのは、諸外国と異なるところと思われます。

高齢化はこれからも進行して、100歳以上の人口は現在の5万人が2050年には70万人になる見通しです。それと同時に老人の二人暮らし、或いはひとり暮らしも珍しいことではなくなります。

この現象は、国が前述の諸制度すなわち医療・介護など、福祉にかけることが出来るお金が少なくなっていくことを意味しております。

それではこれからの高齢者は、どうすればいいのでしょうか。そうです、この時お役にたてるのがシルバー人材センターの役割です。ある意味で長い老後の人生を充実するために、もちろんお金も必要ですが、「つなげる」気持ちの大切さをシルバー人材センターで育てていこうではありませんか。

※いつまでも

- ・社会とかかわっていたい。
- ・誰かに必要とされていたい。
- ・社会のためにお役にたっていたい。

方法は、人それぞれでしょうが一人ひとりが、高齢化社会を自覚し、シルバーの仲間と一緒に少しずつ努力していこうではありませんか。



新年を迎えて

いなべ市長 日沖 靖

新年明けましておめでとうございます。いなべ市シルバー人材センターの皆様におかれましては、明るい希望に満ちた新春を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

皆様方には、平素から本市行政の推進につきまして、格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、昨今の社会経済情勢から雇用関係はいまだ厳しさが続いております。そのような中、貴センターにおかれましては、積極的な事業の受託により会員皆様に広く就業機会を提供され、働く喜び、生きがいの創造に大きなご貢献をいただき感謝申し上げます。

また、急速に進みつつある高齢化社会の中で、会員の皆様の豊かな知識と経験を活かす貴センターへの期待はますます高まることと存じます。

その意味でも、いなべ市シルバー人材センターが、活力ある地域社会の実現に向けてこれからも堅実な事業運営にまい進されますことを、心からお祈り申し上げますとともに、会員の皆様のますますのご健勝、ご多幸を併せて祈念申し上げます。

謹賀
新年

本年もよろしく願い申し上げます

(順不同・敬称略)

役員

理事長	近藤信義	理事	杉本祐造
副理事長	瀬古清隆	理事	小林源一
常務理事	安藤博幸	理事	可児将爾
理事	片山鞠子	理事	西野香
理事	楠敏夫	監事	渡辺重弘
理事	渡邊正司	監事	山北功
理事	門脇敏男	顧問	森田勝利

職員

事務局長	安藤博幸	大安業務担当	日沖實雄
主任(会計庶務)	藤川裕子	事務	梅山真由美
事務	川瀬奈津美	屋外合同担当	渡部豊彦
北勢業務担当	水本一見	農業公園	森稔
藤原業務担当	藤井樹巳	バス事業担当	津田芳仁
事務	岡本なおみ		
員弁業務担当	馬場道夫		

職群班だより

各職種を紹介します

剪定班

担当理事：瀬古 清隆

企業や個人の方から依頼を受けて庭木の剪定や枝打ち作業をおこなっています。剪定は高所での作業のため重大な事故が発生し易い仕事でありますので、[安全第一]で基本を守り仕事を行うと共に、剪定班はシルバー人材センターの中で市民の皆さんに接する機会の多い班であり、[親切・丁寧]をモットーに信頼の頂ける仕事を心掛けております。しかし、最近は依頼件数が増加しており手が足りない状況です。会員の皆さんで、剪定の出来る方・興味のある方は事務局までお申し出下さい。

会員の声 ▶ 清水 健蔵 (北勢)

剪定作業でまず第一に心がけていることは、安全作業です。作業前に現場の確認をし、梯子等の設置位置を確かめ、作業の順序などを大まかに想定してゆきます。また必要な作業機器を準備し、手入れ等を行います。剪定作業は非常に緻密な仕事で、作業中にもどうやるべきか判断に迷うことも多くあります。

自分の納得の行く仕事が出来たときは大きな充実感が得られるとともに、家主から「ありがとう。きれいにしてもらいましたね。」等の声をいただくと、やってよかったと満足感がわいてきます。今後も依頼者に喜ばれるような仕事ができればと思います。



除草班

担当理事：門脇 敏男

昨年の夏は毎日暑い日が続き朝から30度を軽く越えて、仕事にかかる前から気づかいを致しました。暑い時期の作業は大変です。夏場は会員の皆様は熱中症・脱水症にならないよう注意しながら作業に励んでおります。最近では拡大していく草刈の依頼に対応するように自走式刈払機(ハンマー 3台・モアー 3台)を駆使して作業が早く出来るようになり、又、機械類の点検・整備も屋外合同担当が行い、作業がスムーズに行えるようにしております。事故については会員の安全を最優先しながら、事故を起こさないように指導も行っております。そして、秋には恒例ですが年間を通じての反省会を主にした会議を行いました。昨年より「ヒヤリ・ハット」の取り組みを行い安全を目標に作業できるように努力します。今年も暑い日が来ると思います。除草班は安全就業を肝に銘じ無事故を願っています。

会員の声 ▶ 小林 克二 (大安)

私達草刈班は、個人宅より依頼を受けた草刈り他、各町の応援を得て合同でいなべ市の公共施設関係・いなべ市の工場の外まわりの草刈り・営農さんの草刈り、又一部市外まで出向いています。健康管理に注意し、暑い日も寒い日も、安全作業で頑張っています。お客様から「シルバーに頼んでよかったね」と喜んでいただけるよう皆で頑張っています。



襖・障子班

担当理事：小林 源一

丹生川作業所で襖・障子・網戸の張替え作業をしています。毎週 水曜日と金曜日、8名の会員が寄り作業にあたっています。襖や障子を使った日本家屋自体が減っていることも原因か、受注量が伸び悩んでいます。身近で張替えを希望されている方に、シルバーを紹介していただきたいと思います。一方 就業する会員は高齢化が進んでおり、後継者の育成が急務になってきました。「障子張りなら私もできる」「ずっと家の物は、自分で張っているわ」と言われる方は居られませんか。襖・障子班の一員として、一緒に就業しませんか。

会員の声 ▶ 片岡 一起 (大安)

シルバー人材センター襖・障子班は当初、社会福祉協議会から分離独立し活動して来ました。いなべシルバーの前身ですが平成12年12月には国の認定を得て社団法人格を取得しました。平成15年四町合併により、いなべ市シルバーが発足しました。早いもので10周年を迎えました。今後も地域社会のニーズに応えるべく会員一同一層努力して参りますので宜しくお願い致します。部会員は現在8名で活動しておりますが一緒に仕事してみたいと希望される方(1~2名)はシルバー事務局までご連絡下さい。



福祉班

担当：水谷 史子

福祉班は現在、家事・福祉・育児の3本柱でお仕事をさせていただいています。家庭内介護の手伝いや調理・掃除・お買いもの、デイサービス等施設内で利用者の方の介護補助・送迎・調理、学童保育・病院託児所や児童センターでの幼児見守りとお世話、また徒歩での保育園児の送迎など、日常生活での暮らしのお手伝いをさせて頂き、高齢者の豊富な知識と経験を活かし、地域社会に貢献しています。福祉・家事援助サービスは「ボランティア精神を踏まえた有料サービス」と位置づけ、今後も21世紀の高齢社会を支え、需要の高まりが期待される本事業を充実、発展させていきたいと考えています。福祉班では会員さんの中で日頃の主婦業を発揮して下さる方を募集していますので、事務局まで連絡をお願いします。

会員の声 ▶ 中村 信子 (北勢)

シルバーに入会していつの間にか7年の月日が過ぎました。私の仕事はグループホームでの利用者の方の介護補助です。週2~3日の出勤の日は朝早く起きてメリハリのある1日が送れ日々の生活に適度な刺激となっています。利用者の方々は激動の時代を精一杯生きてこられ、その人生経験を話して下さる表情にいろんな感銘を受けます。「いつまで働けるかなあ」と不安な反面、「まだもう少しやれそう」と気持ちは半々ですが「メリハリのある生活」の為に頑張りたいと思っています。



安全適正委員会だより

慣れた手も緩んだ気持ちで事故招く

安全適正委員長 門脇 敏男



新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様、日頃は各種の安全・適正就業の取り組みにご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

また、役職員をはじめ各職群班役員の方々には、早朝の街頭指導や安全就業の取り組みなど大変お世話になりありがとうございます。今後も一層のご協力をお願いいたします。

さて、平成25年度も9ヶ月が過ぎ各職群作業も順調に行われています。しかしながら、作業での傷害・賠償事故が多く発生しております。ちょっとした不注意が事故に繋がっております。

安全適正委員会では「ヒヤリ・ハット」の取り組みを行い、安全意識を高めることで事故が無くなればと願っております。シルバー会員にとって事故は 他人事ではなく、いつどこで自分自身に降りかかって来るか誰も予測することは不可能です。常日頃から安全基準を守り、健康管理を十分行って無理をせず楽しく働けることに感謝し、充実した一年になるよう祈念いたします。



安全適正委員会



草刈朝礼



剪定安全パトロール



安全研修

シルバーいきいきフェスタ2013開催

昨年11月14日(木) 三重県総合文化センター 多目的ホールにおいて、県下約500名の参加のもと、「シルバーいきいきフェスタ2013」が盛大に開催されました。このフェスタはその取り組みを通して、会員の事業への理解や啓発を促し、事業の強化や組織作りへとつながることを目的とし、また、福祉・家事援助サービス事業の紹介を通して、地域に貢献するシルバー人材センターのPRと発展を目指しています。

今年のパネル展は、「いきいき！！シルバーライフ」をテーマに各センターの取り組みを紹介しました。経験発表は名張市から独自事業企画提案方式事業である休耕地を利用した農産物の生産、販売の取り組み、また、紀宝町は社会貢献一善運動の取り組みについて報告がありました。アトラクションでは松阪市から健康体操、相撲甚句の発表、当いなべ市はマジックショーの披露を行いました。地域の催しに積極的に参加する活動は、シルバーの社会貢献度を高めるものとして大きな役割を担っています。

また、レセプションルームでの作品展・即売は大盛況でいなべ市も会員さんの手工芸品、洋菓子、野菜、果物などの販売を行い会場は熱気に包まれました。

午後は鈴鹿医療科学大学准教授、蒔田勝義氏による「**ふ**だんの**く**らし**し**あわせに」をテーマに講演がありました。先生のお話の中で、住み慣れた地域社会で生活が出来ること、孤立孤独を防ぎ、地域で助け合い住民間のつながりを再構築することが大切であり、これからは、まさに私たちシルバーの活動が重要となり、その主役はシルバー会員であると勇気づけられました。今後も福祉・家事援助サービスを中心としてシルバーの社会貢献・社会参加の取り組みを進め、シルバーが地域にとってなくてはならない存在として認められるよう発展させていきたいと思えます。
(福祉班担当：水谷史子)



バザー風景



パネル展



司会風景



マジックショー



私たちは 年 年 生まれです!

年男年女の抱負



出口 信明 (員弁)

会員の皆さま明けましておめでとうございます。

いなべ市シルバー人材センターも満10年を迎え感慨ひとしおです。当初から関わらせて頂き、また互助会の立ち上げに苦労したことも昨日の様です。

最近では地区の老人クラブ活動、お寺の聞法会の世話役を、市内では「メシェレいなべ」の活動、西小の放課後ボランティア、日本語ボランティアなどを、また広域的には各種OB会の活動、日赤点訳奉仕団の点訳ボランティア、国際団体WVJの手紙翻訳ボランティアなどを楽しんでやらせて頂いています。

目下のところ健康で生かされている喜びをかみしめています。加齢現象は進んできますが、失ったものを嘆くよりも、残された機能に思いを致し、どんなことにも感謝の気持ちを忘れずに今年も過ごしたいものと念願しています。

皆様のご多幸ご健勝をお祈りしています。



西口 敏雄 (北勢)

明けましておめでとうございます。今年7回目の年男を健康で迎えられ喜んでいきます。

シルバー人材センターから、蕎麦打ち教室・福祉体育施設管理等のお誘いを受け参加させて頂きました。最初は利用者の事務手続き、施設利用時の出入り時に、現役の頃とは全く異なる、老若男女、在日外国人の施設利用者として接した時は、戸惑う事も多く有りましたが、日を追うごとに、若い方からは若さを、人生経験者の方からは豊富な知恵を頂き、楽しく仕事をさせて頂きました。新蕎麦の時期、年末の年越し蕎麦時に蕎麦打ちをして、知人にお配りするのを楽しんでいます。

最後に、皆様のご健康とご多幸をお祈りします。



藤田 和子 (藤原)

新年のご挨拶を申し上げます。

農業公園に入って9ヶ月、草取り作業をしています。農業公園

では梅まつり・ボタンまつり・ブルーベリーもぎ取り体験など沢山の催しが有り一年中大変忙しいです。今年も皆様に見に来て頂きたいと思います。

また、休みの日は畑仕事をしています。沢山の野菜を作り近所の人にもらって頂き、少しはいなべっこに出させてもらっています。

一昨年に主人を亡くして心寂しく思っていました。そんな時にシルバー人材センターから声をかけて頂き農業公園に入れて頂き多くの人に支えられ忙しく働く事により毎日を楽しく過ごしております。

これからも頑張っていきたいと思います。



杉本 祐造 (大安)

明けましておめでとうございます。

会報に寄稿して下さいとの依頼を受けて、新年号に私の新年の思いを述べさせて頂きます。

今年で7回目の干支を迎える年男です。

私は現在、お寺の総代をやっています。何か行事があると、お年寄りのお世話をさせて頂いています。特に報恩講の時は沢山の人がお参りに見えます。

又、シルバー人材センターの理事を仰せつかって頑張っています。

家では、妻と二人で総合衣料品店を営んでいます。私の趣味はゴルフです。毎月1回やっています。又健康の為、毎日の日課として一時間ほど歩いています。これからも続けていこうと思っています。

互助会だより



互助会会長
近藤 勝敏

新年、あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、清々しい新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

平素は会員互助会にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

いなべ市シルバー人材センターがスタートして10年が過ぎ、厳しい現状のなか、皆様のご協力をいただき、各地域班を通じて、シルバーの日の奉仕作業、通学児童の見守り、親睦旅行をはじめ、同好会活動に参画し各所で活躍していただきました。

会員皆様が健康で、「自主・自立、共働・共助」の基本理念を心がけ、生き甲斐を持って働くことができ会員相互の融和と親睦を心がけ、地域で愛されるシルバーであり、豊かで充実した年であることを祈念いたしまして、ご挨拶とさせていただきます。

平成25年度互助会活動報告

シルバーの日の奉仕作業

10月19日(土)『シルバーの日』他各地区の小学校や保育園の除草、剪定、清掃など132名が参加しての奉仕活動を行い、とても喜んでいただきました。昨年は雨天の日が多く、役員の方々には大変ご苦勞をおかけしました。

地域班ボランティア活動

交通安全週間の春(H25.4.9)、夏(H25.7.16)、秋(H25.9.24)、冬(H25.12.17)の4回15地域班互助会の役員、班長、世話人などにより街頭指導をして通学時の交通安全の見守り活動を実施しました。



親睦旅行

北アルプスから生まれた温泉に入浴！高山グリーンホテルでの昼食会と飛騨物産館でお買い物！重要伝統的建造物の古い町並み散策、楽しい一日でした…。

- 10月23日(水) 大安・員弁支部会員 (バス3台)
 - 10月24日(木) 北勢・藤原支部会員 (バス3台)
 - 10月27日(日) 4支部混合 (バス1台)
- 合計214名が参加されました。

同好会活動

歩こう同好会



- 第1回 初夏の歩こう会 (H25年6月15日開催)
立田小学校ホタルの会発表会、篠立の風穴見学等 32名で散策しました。
- 第2回 秋の歩こう会 (H25年10月31日開催)
宇賀溪砂山、石部神社、照光寺等 21名が元気よく歩きました。

パークゴルフ同好会



◀ 第1回優勝
佐藤美津生さん

- 第1回大会 (26名参加)
H25年6月8日開催
 - 第2回大会 (15名参加)
H25年12月7日開催
- 多くの皆様の参加を頂き、楽しくなごやかなひとときを過ごしました。

パソコン同好会



- H25年4月～H26年3月
 - 毎週水曜日
13:30～15:30
 - 北勢福祉センター 2F
- パソコンで分からない、できない事があればお越し下さい。
〔エクセル、ワード、〕
〔パワーポイント 〕

事務局だより

シルバー人材センターはこんな仕事をしています

皆さん、ご存知でしょうか？市内を走る福祉バス・スクールバス・学校給食を運ぶ車、これらのハンドルを握るドライバーはいなべ市シルバーに登録されている会員です。

現在770名が、今まで身に付けた豊富な経験を活かし、色々な仕事に就いています。

★仕事の内容は

- ① 専門技術群 … 自動車運転、ボイラー保守点検 など
- ② 技能群 …… 剪定、大工仕事 など
- ③ 事務群 …… 宛名・賞状書き など
- ④ 管理群 …… 体育館などの公共施設管理 など
- ⑤ 折衝外交群 … 配達、検針、ポスティング など
- ⑥ 一般作業群 … 除草(草刈・草取り)、屋内外清掃作業 など
- ⑦ サービス群 … 家事援助(食事作り・洗濯・清掃) など

*お盆前の除草や、お正月前の剪定作業は、特に作業時期が集中して混み合います。限られた会員で予定を立てますので、余裕を持ってお申し込みください。

*高所での作業など危険と判断する場合は、お断りすることもありますのでご了承ください。

★仕事の頼み方は

事務局までお電話(☎82-1800)ください。担当者が作業内容を詳細にお聞きし、お請けできるか判断し、依頼内容に相応しい会員を紹介させていただきます。作業終了後、事務局から事務費(8%)を加算した額を請求させていただきます。

★会員になるには

シルバーとして就業するには、まず会員になっていただく必要があります。『入会説明会』にて、シルバーの趣旨・守っていただくこと・就業の際に提出していただく必要書類などの説明を受け、ご理解いただいたからの入会となります。

入会説明会
(今後の日程)

日時	1月20日(月) 2月17日(月) 3月17日(月)	いずれも
	4月14日(月) 5月19日(月) 6月16日(月)	午後1:30~
場所	北勢福祉センター 2階 会議室	

特定公益法人への寄付金のお礼

いなべ市シルバー人材センターは、高齢者や地域への貢献が極めて大きいことから『特定公益増進法人』として認められています。ご寄付いただいた皆様には、法人税や所得税における税法上の優遇措置が得られます。頂戴した寄付金はいなべ市シルバー人材センターの事業推進に有効に活用し、高齢者が生きがいと誇りを持って地域に貢献しながら働くことに役立てていきます。

平成25年度12月までにご寄付いただいた方々は次の皆様です。

(敬称略)

太平洋セメント株式会社	株式会社 朝日航空
共栄堂印刷株式会社	小 寺 薬 品
豊 文 舎	東海システムアンドサポート株式会社
東芝情報機器株式会社 中部支社	近 藤 信 義

編集後記

いなべ市シルバー人材センターは10年経過しました。

私は事務局に4年間お世話になっていますが、何かにつけ先輩方が築き上げてみえた歴史と伝統に助けられる処が多大と痛感しております。

その歩みをこれからも大事に継続すると共に、新しい歩みも会員の皆様のご協力で作れるようにと、心より願う次第です。

(藤井樹巳)